



2015年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2015年1月9日

上場会社名 株式会社 サンデー

上場取引所 東

コード番号 7450 URL <http://www.sunday.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 暢朗

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 成澤 真一 TEL(0178)47-8511

四半期報告書提出予定日 2015年1月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2015年2月期第3四半期の連結業績 (2014年3月1日 ~ 2014年11月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2015年2月期第3四半期	36,479	1.6	1,121	2.0	1,125	2.5	660	2.4
2014年2月期第3四半期	35,888	—	1,099	—	1,098	—	645	—

(注) 包括利益 2015年2月期第3四半期 666百万円 (3.1%) 2014年2月期第3四半期 646百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2015年2月期第3四半期	61	37	61	26
2014年2月期第3四半期	59	96	59	91

(注) 前2014年2月期第3四半期連結累計期間の対前年四半期増減率については、その前期である2013年2月期に決算期変更を行っており記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2015年2月期第3四半期	32,444	9,509	29.3
2014年2月期	29,220	8,993	30.8

(参考) 自己資本 2015年2月期第3四半期 9,491百万円 2014年2月期 8,985百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2014年2月期	—	0 00	—	15 00	15 00	00
2015年2月期	—	0 00	—			
2015年2月期 (予想)				15 00	15 00	

(注) 直近に公表されている配当予想の修正有無 : 無

3. 2015年2月期の連結業績予想 (2014年3月1日 ~ 2015年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	48,000	2.3	1,280	0.9	1,290	1.7	740	0.9	68	77

(注) 1. 直近に公表されている業績予想の修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規 一社（社名）、除外 一社（社名） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ①以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	2015年2月期3Q	10,764,700株	2014年2月期	10,764,700株
期末自己株式数	2015年2月期3Q	4,185株	2014年2月期	5,395株
期中平均株式数（四半期累計）	2015年2月期3Q	10,759,896株	2014年2月期3Q	10,759,385株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については〔添付資料〕P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2014年3月1日～2014年11月30日）における経営環境は、政府の経済政策および日銀の金融緩和による円安・株高の進行を背景に、輸出関連企業を中心とした業績回復が見られたものの、原材料価格の高騰やガソリン・電気料金等エネルギーコストの上昇など消費者物価の上昇を背景に実質所得が伸び悩むなど、依然として先行きに対する不透明な状況が続いています。小売業界におきましては、消費税増税による節約志向や生活防衛志向の強まり、天候不順の影響、業種業態を超えた販売競争の激化など厳しい状況となりました。

このような環境のなか、当社グループ（当社および連結子会社）におきましては、お客さまの利便性を高めるため「近くて便利。日々の暮らしに役立つ衣食住を手ごろな価格でご提供する店」をコンセプトに、東北の農業エリアに展開する新業態ホームマートの出店、ホームセンター既存店の改造、新しい商品とサービスの提供に努めてまいりました。第2四半期連結累計期間（3月1日から8月31日まで）では、消費税増税に伴う駆け込み需要の影響や販促強化、DIY・農業資材・作業衣料・食品・リカーの拡販、登録販売者を配置した一般医薬品販売とヘルス&ビューティケア用品および介護用品を融合した売場構築、除雪機の早期予約販売、イオンのブランドであるトップバリュ商品の拡販などに取り組み、売上高・利益共に前年同期比増収増益となりました。当第3四半期連結会計期間（9月1日から11月30日まで）では、消費税増税前の駆け込み需要の反動減や天候・気温要件の影響を受けましたが、新規出店4店舗、活性化1店舗を実行し、稲刈り用品やりんご段ボールなど農業資材のほか、漬物樽、米、木炭が好調に推移しました。

新規出店につきましては、当第3四半期連結会計期間（9月1日から11月30日まで）においてホームマート「沼宮内店」（岩手県岩手町）を9月に、「石鳥谷店」（岩手県花巻市）を10月に、「天間林店」（青森県七戸町）を11月にオープンし、お客さまからご好評いただいております。さらに、秋田市でのドミナント化を図るべく同市内4店舗目のホームセンター「サンデー土崎港北店」（秋田県秋田市）を11月にオープンいたしました。同店はペット生体販売およびトリミング・ペットホテルなどのサービス充実、地元秋田杉の取り扱いをはじめとする地産地消の推進、ホームマートで好評の従業員による宅配サービス「SUN急便」の導入など、新しいホームセンターを目指しております。また、一般医薬品の販売を㈱サンデー釜石店で9月より開始し、これにより当第3四半期連結累計期間（2014年3月1日～2014年11月30日）における一般医薬品の販売店舗数は計6店舗となりました。その結果、当第3四半期連結会計期間末日現在における店舗数は93店舗（㈱サンデーのホームセンター47店舗、ホームマート12店舗、イオンスーパーセンター㈱へのコンセッションナリ参画15店舗、子会社㈱ジョイ19店舗）となり、前期末と比較して9店舗増加いたしました。

これらの取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループ（当社及び連結子会社）の連結売上高は364億79百万円（前年同期比5億91百万円の増）、連結営業利益は11億21百万円（前年同期比21百万円の増）、連結経常利益は11億25百万円（前年同期比26百万円の増）、連結四半期純利益は6億60百万円（前年同期比15百万円の増）となり、増収増益を達成いたしました。さらに、連結四半期純利益は過去最高となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に対して32億24百万円増加し324億44百万円となりました。これは主に期末日が金融機関の休日のため支払手形及び買掛金の支払いが翌月に繰越されたこと等による現金及び預金の増加6億74百万円、新規出店に伴う建物等の有形固定資産の増加8億88百万円、商品在庫の増加7億26百万円、未収入金の増加5億90百万円、受取手形及び売掛金の増加2億30百万円等によるものであります。

負債については、前連結会計年度末に対して27億8百万円増加し229億35百万円となりました。これは主に商品仕入れ増加と期末日が金融機関の休業日のための手形未決済による支払手形及び買掛金の増加12億9百万円、新店投資に伴う短期借入金の増加7億円、未払金の増加6億35百万円等によるものであります。

純資産については前連結会計年度末に対して5億15百万円増加し95億9百万円となりました。これは主に四半期純利益6億60百万円の計上と配当金の支払い1億61百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2015年2月期通期の業績予想につきましては、現時点では2014年4月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	929,896	1,604,155
受取手形及び売掛金	328,565	558,923
商品及び製品	8,599,621	9,326,552
原材料及び貯蔵品	71,311	94,680
繰延税金資産	258,808	323,792
未収入金	200,426	791,392
その他	213,393	239,200
流動資産合計	10,602,023	12,938,696
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,786,565	7,335,726
機械装置及び運搬具(純額)	16,820	23,605
土地	8,498,525	8,498,525
リース資産(純額)	36,311	281,150
建設仮勘定	121,241	21,584
その他(純額)	510,533	697,783
有形固定資産合計	15,969,997	16,858,375
無形固定資産		
ソフトウェア	87,919	81,110
その他	27,664	27,571
無形固定資産合計	115,584	108,681
投資その他の資産		
投資有価証券	88,365	94,809
長期貸付金	521,945	454,221
長期前払費用	285,262	329,634
差入保証金	1,149,349	1,170,081
繰延税金資産	471,053	470,896
その他	43,946	46,690
貸倒引当金	△26,871	△27,290
投資その他の資産合計	2,533,050	2,539,043
固定資産合計	18,618,632	19,506,101
資産合計	29,220,655	32,444,797

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,778,121	9,987,965
短期借入金	2,600,000	3,300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,467,316	1,555,216
リース債務	16,783	35,764
未払金	631,681	1,267,446
未払法人税等	539,278	278,801
賞与引当金	344,583	194,337
役員業績報酬引当金	25,579	23,287
ポイント引当金	177,462	200,602
リース資産減損勘定	11,188	1,627
設備関係支払手形	155,387	327,476
その他	927,230	870,772
流動負債合計	15,674,612	18,043,297
固定負債		
長期借入金	3,425,620	3,481,008
リース債務	19,696	249,107
退職給付引当金	372,697	345,520
債務保証損失引当金	47,108	44,412
リース資産減損勘定	1,687	576
資産除去債務	473,659	533,728
その他	212,188	237,942
固定負債合計	4,552,657	4,892,295
負債合計	20,227,269	22,935,593
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,218	3,240,218
資本剰余金	3,254,597	3,254,597
利益剰余金	2,492,473	2,991,292
自己株式	△4,005	△3,146
株主資本合計	8,983,283	9,482,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,352	8,729
その他の包括利益累計額合計	2,352	8,729
新株予約権	7,750	17,513
純資産合計	8,993,385	9,509,204
負債純資産合計	29,220,655	32,444,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	35,888,493	36,479,587
売上原価	25,353,222	25,364,931
売上総利益	10,535,270	11,114,656
販売費及び一般管理費	9,435,857	9,993,330
営業利益	1,099,413	1,121,325
営業外収益		
受取利息	5,277	4,463
受取地代家賃	51,308	50,448
受取手数料	6,362	6,404
その他	10,580	20,034
営業外収益合計	73,528	81,350
営業外費用		
支払利息	46,967	51,996
賃貸費用	21,638	19,955
その他	5,645	5,102
営業外費用合計	74,251	77,054
経常利益	1,098,691	1,125,621
特別利益		
受取保険金	7,932	—
特別利益合計	7,932	—
特別損失		
固定資産除却損	6,070	19,371
災害による損失	9,941	—
賃貸借契約解約損	14,223	—
システム移行費用	—	10,684
特別損失合計	30,236	30,056
税金等調整前四半期純利益	1,076,387	1,095,565
法人税、住民税及び事業税	469,554	500,007
法人税等調整額	△38,348	△64,826
法人税等合計	431,206	435,181
少数株主損益調整前四半期純利益	645,180	660,383
四半期純利益	645,180	660,383

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	645,180	660,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,716	6,376
その他の包括利益合計	1,716	6,376
四半期包括利益	646,897	666,760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	646,897	666,760
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。